

2009

第1回 茨城県ジュニアテニストーナメント

☆G3B



日時：平成21年12月5日(土)・6日(日) 予備日12月12(土)

会場：笠松運動公園内テニスコート

主催：茨城県テニス協会

主管：茨城県テニス協会ジュニア委員会

大会役員

名誉会長	須藤 信久				
大会会長	黒澤 弘忠				
大会副会長	星 通	三国 晃	小泉 弘子		
大会顧問	高橋 酉蔵 直井 啓吾 小林 義広	久保田 護 掛札 岩男 清野 純一	勝田 茂 太宰 俊吾	保坂 和 清水 正亜	保坂 嘉男 横澤 邦重
大会委員長	宗形 信二				
大会副委員長	大友 昭敏	秋山 敬吾	佐原 一二	沼尻 満男	
大会委員	柴田 光 永岡 浩 山本 博史 中崎 省三 三隅 貴弘 藤田 泰基	坂田 寛 石川 貴之 武居 雅美 柴崎 茂 中山 秀樹 中原 照恵	小池 典夫 鈴木 正人 笹島 栄夫 林 誠二 鈴木 勝利	横田 卓也 瀧澤 信行 宮園 敏光 柿原 和久 赤荻 宏幸	渡邊 義孝 佐伯 生穂 松村 哲生 樋口 武史 青柳 雅昭

運営委員

トーナメント・ディレクター	沼尻 満男			
トーナメント・レフェリー	石川 貴之			
競技役員	正木 和美 鯨井 章二 堀田 哲也	小神野 英男 平野 徳浩 小神野 夏樹	上田 憲太郎 朝比奈 通子	益子 和幸 野本 由美子

大会スケジュール

種 目	会場/受付締切(6日は試合開始)		
	5日(土)	6日(日)	12日(土)
18歳以下男子・女子	1R 笠松/8:20 2R 笠松/10:30	笠松/9:00 試合開始	予備日

5日の試合受付開始時刻は、8:00です。

6日は、受付を行いません。オーダーオブプレーに従って下さい。

天候その他の状況により開催事項の内容を変更する場合があります。

延期が決定された場合、詳細は大会本部で掲示またはアナウンスいたします。

大会注意事項

1. 受付 受付は、プレーできる服装になって、定刻までに本部に届けること。
受付開始時刻は午前8時00分です。
その際、関東ジュニア登録証を提示して下さい。
関東登録証を忘れると、出場不可になる場合があります。
天候が不順でも、会場に定刻までに集合して指示を受けること。
電話による実施の有無の回答は行いません。
2. 試合開始 本部の近くに待機し、試合進行表(オーダー・オブ・プレイ)によって各自速やかに試合を始めること。15分以内に入らないと失格になります。
※JTA TENNIS RULE BOOK p.84「試合への遅刻した選手の扱い」参照
3. 試合方法 ベスト32までワンセットマッチ・ノーアドバンテージ(6-6タイブレーク)
ベスト32からは、8ゲームマッチ・ノーアドバンテージ(8-8タイブレーク)
※1回戦敗退の選手は、コンソレーションを行う予定です。
試合を希望する選手は、本戦敗退後に本部に申し出てください。
※天候等により試合方法が変更になる場合があります。
4. 試合球 ダンロップ スリクソン(大会本部で用意します。)
5. 練習 サービス4本のみとします。
6. 結果報告 試合終了後、速やかにボールとスコアカードを持参し、両者揃って本部に報告する。
7. 服装 上下テニスウェアを着用(上:襟付きシャツ, 下:ショートパンツ又はスカート)
大会本部の許可がない限り、トレーナー、ウォームアップウェアなどを着用して試合を行うことは認めません。
8. 審判 全試合セルフジャッジです。選手は、「JTAテニスルールブック」をよく読み理解して試合に臨んでください。
9. トラブル 試合中トラブルが起きた場合は、選手はレフェリー(またはロービング・アンパイア)を呼び、問題の解決を求めることができます。
10. アドバイス 試合中いかなるアドバイスも受けることはできません。
11. 天候 天候に関わらず定刻に会場に集合すること。試合の有無について電話での回答は行いません。ただし、中止決定後については回答を行います。
12. 日程変更 天候その他の事情により、会場・試合日程・試合方法が変更になる場合があります。掲示やアナウンス等本部の指示に従ってください。
13. 事故 会場での傷害について主催者は責任を負いません。また、盗難等の事故についても責任を負いませんので、各自十分にご注意下さい。
15. 会場利用 空き缶・紙くず等は各自持ち帰るなどして、会場美化にご協力ください。

※シード順位の決定について

関東テニス協会発表の関東ランキング(21/10/29)を基に、ドロー会議(21/11/16)で決定致しました。

トーナメント・ディレクター 沼尻 満男

服装の注意

試合中のウェアはテニスウェア「上：襟付きシャツ、下：ショートパンツまたはスカート」とします。
当日のレフェリーの判断により、気温が上がるまでは、ウォームアップ・ウェアの着用を認める場合もあります。

着用が認められない気温の場合には、長袖のTシャツ等を重ね着したり、スパッツなどを着用する選手も出るかと思われませんが、下記の点に御注意ください。

(記)

- 1、襟付きシャツの規定としては、スタンドカラーは認めません。
- 2、襟付きシャツの下、もしくは上に長袖のシャツを重ね着する事は認めますが、
ロゴ規定は適用しますので御注意ください。
※襟付きシャツの上に、ロゴ規定違反のシャツを着用してはいけません。
※襟付きシャツの下に、規定違反のロゴが透けてしまう場合には着用を認めません。
- 3、短パン、スパッツについては、膝が隠れるものは認めません。

《 J T A ジュニア憲章 》

この一球は絶対無二の一球なり、されば身心をあげて一打すべし

この一球一打に技を磨き体力を鍛え精神力を養うべきなり。

この一打に今の自己を発揮すべし。これを庭球する心という。

福田 雅之助

1 テニスに親しむ

心身ともにたくましく育つように、スポーツ心を身につけよう。

2 テニスを楽しむ

全国の仲間とコミュニケーションを図り、テニスの輪を広げよう。

3 テニスを理解する

ルールを理解し、正しいマナーと思いやりの気持ちを養おう。

4 テニスを競う

育成・強化を通じて、お互いに競い合い、理想を追求しよう。

(財)日本テニス協会は、地域テニス協会、都道府県テニス協会や全国の指導者、保護者と連携し、将来の日本を担う子供たちが、健全で活力あるスポーツ活動を行うことを願い、JTAジュニア憲章を制定する。

制定 2006年2月2日